

給食課 新メニューのご紹介

炊き合わせは、複数の食材を別々に煮て、1つの器に盛り付ける日本料理です。

大根には消化を助ける成分やビタミン、ミネラルが豊富に含まれています。また、にんじんにはビタミンAが多く含まれていて、免疫力を高める効果があります。

炊き合わせ



every smile

[医療法人社団五色会 会報誌●エブリスマイル]

6

June
2023



こころの医療センター 五色台

〈診療科目〉 精神科、児童・思春期精神科、心療内科、内科、歯科

〈診療時間〉	診療科目	曜日	診療時間
	精神科	月～金	午前 9:00～12:00 午後 13:30～17:00 (※初診の受付は16:00まで)
	児童・思春期精神科		
	心療内科	土	午前 9:00～12:00 午後 13:30～17:00
	内科		
	歯科	月～土	午前 9:00～12:00 午後 13:30～17:00

〒762-0023 香川県坂出市加茂町963番地
TEL:(0877)48-2700 FAX:(0877)48-2886
<http://goshikidai.or.jp/>



こころの医療センター 五色台院内施設

デイ・ナイト・ケア ファミリーユ	TEL (0877) 48-2700
デイ・ナイト・ケア プルミエ	TEL (0877) 48-3887
カフェプルミエ	TEL (0877) 59-4003
デイ・ナイト・ケア オリバ	TEL (0877) 48-2700
デイ・ケア コラソン	TEL (0877) 48-2700
重度認知症デイ・ケア サンテ	TEL (0877) 48-2700
児童・思春期デイ・ケア パローレ	TEL (0877) 48-2700

医療法人社団五色会関連施設

訪問看護ステーション Gステーション	TEL (0877) 48-0061
香川県坂出市加茂町619番1	
事業所内保育園 オリーブガーデン	TEL (0877) 59-4330

サテライトクリニック

五色台クリニック	TEL (087) 822-2311
高松市寿町1丁目4番3号高松中央通りビル8階	

社会復帰施設

中讃地域生活支援センター	TEL (0877) 56-3200
精神障害者グループホーム 五色台	TEL (0877) 48-2811
香川県坂出市加茂町700番地13	
就労継続支援施設B型 ドリームワークス	TEL (0877) 59-4567

高齢者施設

介護老人保健施設 五色台	TEL (0877) 48-3300
グループホームたまもよし	
香川県坂出市加茂町194番地1	
指定居宅介護支援事業所五色台	TEL (0877) 48-3310
(介護老人保健施設五色台内1F)	
やすらぎホームさぬきのくに	TEL (0877) 56-3035
香川県坂出市加茂町120番地1	

こころの医療センター 五色台 広報誌 every smile 2023年6月号 発行日:2023年6月1日 発行所:中讃地域生活支援センター 発行人:佐藤 仁
編集者:every smile編集委員会/土井勇人(介護老人保健施設五色台) 竹内望美(こころの医療センター五色台)
安西博章(就労継続支援施設B型 ドリームワークス) 空本知代(中讃地域生活支援センター)
※every smileを送りたい方は、こころの医療センター 五色台までご連絡下さい。

ポニーとのふれあい



セラピーガーデンにいるポニーは、いつもたくさんの方々とふれあい、皆を笑顔にしてくれます。時にはデイケアまで出張し、利用者さんからエサをもらったり優しくなでてもらっています。また、毎年新入職員向けにセラピーガーデンで乗馬体験も行っていて、最初は緊張した様子の新入職員も、終わる頃には清々しい笑顔に変わっています。ポニーとふれあう事で、元気をもらったり気持ちが穏やかになったりと、様々な癒しの効果があります。

ふれあうことで自然に笑顔にしてくれるポニーたちに、ぜひ会いに来てください。



直子ウィンザー氏来訪

5月12日、医学博士で心理臨床に従事されている直子ウィンザー氏が来訪されました。ウィンザー氏は長年、馬の身体・心理療法に携わられていて、当院の入院病棟やホースセラピー等を見学され、午後からは職員とのディスカッションも行われました。

ディスカッションはセラピー馬と「こころ」を通わせるプロセスが人にとってどのような影響を与えているかをテーマに行われ、ウィンザー氏より、馬にとっての快適と安全を人が試行錯誤し、馬がそれに応えてくれるプロセスが人と馬の信頼関係の芽生えになり、それがホースセラピー治療の重要な本質になるとのお話があり、貴重な意見交換の場となりました。



表紙の人

こころの医療センター五色台 看護師 谷本 楓佳

人生と焼酎はロックが一番です。人生をやり直そうと進学した看護学校では、勉強につまづき学校に行かない時期もあり家族には迷惑をかけましたが、看護師として当院で人の温かさに触れ、前を向いて人生を歩み直すことができています。自分自身がそうであったように、周囲の人や環境によって人は変わることを知りました。

児童思春期デイケアを利用する子どもたちに、看護師として人として自分自身にできることを日々模索しながら、やがて巣立っていく彼らとともに成長していきたいと思っています。

合同朗読会



4月26日、当院と交流がある津川明美さんによる合同朗読会が開催されました。コロナ禍等で中止しており4年ぶりの朗読会ということで、病棟の患者さん・デイの利用者さん・オリーブガーデンの園児たち約60名が集まりました。全員で発声練習を行ったり、朗読内容も絵本や短編小説など様々であったりと、どの年代の方も楽しめる内容になっていました。

最後の感想発表では、「久しぶりに聞けて良かった」「次回も楽しみ」など多くの感想があり、笑顔あふれる朗読会となりました。

セラピーガーデン起工式



4月24日、こころの医療センター五色台の東側に移設を予定しているセラピーガーデンの起工式を執り行いました。新しいセラピーガーデンには、今まであったポニーの厩舎・陶芸用の窯だけでなく、バーベキュー設備も建設予定です。起工式では、法人関係者や設計・施工業者の方々が出席し、工事の順調な進捗と安全を祈願しました。

新しいセラピーガーデンでポニーとふれあったり、バーベキューを行ったりと、様々な活動ができる日を今から楽しみにしています。

公開防火訓練



老健五色台では、令和3年より地域と連携して災害に備えることを目的として、地域住民の方に訓練を公開する取り組みを行っています。第3回となる今年も、4月25日(火)に山樋地区・木の葉会会長の蒲生孝則様と、介護相談員の小田朱美様をお招きして、防火訓練を行いました。訓練では、昼間に施設内で火災が起きた想定のもと、4月に入社したばかりの新入社員を含めた各職員が、初期消火や避難誘導を行いました。

訓練後には蒲生会長と小田様から、各職員は定められた行動指針に沿って火災の際の基本的な動作が取れていて良かったとの講評をいただきました。今後もこの取り組みを継続し、災害への備えに生かしたいと思います。